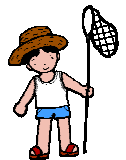


7月が始まり、夏休みまであとわずか。長い休みに目を輝かせる子どもたちとは裏腹に、「子どもがだらだらとゲームやテレビ三昧になってしまうのでは・・・」と心配している保護者の方も多いのではないのでしょうか。1学期の締めくくりを行い、しっかりと計画を立てて、夏休みを迎えたいものです。

【計画】達成感を味わえる計画を立てよう。

☆夏休みの充実度は事前の準備で決まる☆

- ・1学期のテストやプリントを見直し、子どもの苦手な分野(教科)や弱点を具体的に書き出しましょう。
- ・夏休みの宿題を、いつどのくらいするのか、週ごとに分割して見通しを立てましょう。(前半の2週間は多めに、後半の2週間は少なめに)
- ・宿題以外の課題も相談して決めましょう。



☆1週間ごとの目標なら達成できる！見直せる！☆

- ・家庭で話し合いながら、ただし最終的な目標はなるべく子ども自身が決めるようにしましょう。
- ・1週間ごとに生活面と学習面の目標を立て、週末には必ず見直しましょう。
- ・家庭でふり返り、次週に向けて、前向きなアドバイスをしてあげましょう。



【学習】宿題以外の学習も必ずしよう。

☆得意・普通・苦手・・・子どもに合ったドリルで学力が伸びる☆

- ・得意・・・難易度の高い問題や、上の学年の問題集(解説付き)にチャレンジ。
- ・普通・・・特に苦手な分野・教科にしぼった問題集で、弱点を克服。
- ・苦手・・・問題は少なめで、解説がしっかりと書かれた問題集で自信をつける。

【生活】夏休みだからこそできる、大きなテーマを決めましょう。

☆子どもの能力や性格に合わせた、夏休みのテーマ☆

- (例)・好きなことにとことん取り組み、「得意」をつくる。(子どもの自信につながる)
- ・なんでもいいので、「やりたい！」ことを追求する。(知的好奇心を育てる)
 - ・将来の自立に向けた技能を身につける。(衣食住に関して、自立への第一歩)